

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月13日

大分県知事 殿

提出者

住 所 福岡県福岡市中央区渡辺通4-10-10

氏 名 株式会社熊谷組 九州支店

支店長 宮脇 悟

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 092-721-0158



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

| | |
|---------|---------------------|
| 事業場の名称 | 株式会社熊谷組 九州支店 |
| 事業場の所在地 | 福岡県福岡市中央区渡辺通4-10-10 |
| 計画期間 | 令和4年4月1日～令和5年3月31日 |

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

| | |
|-----------------|-------------------|
| ①事業の種類 | 06 総合建設業 |
| ②事業の規模 | 元請完成工事高：25,454百万円 |
| ③従業員数 | 178人 |
| ④産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別添1 処理工程図のとおり |

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別添2 管理体制図のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

| | | | |
|-----|---|-----------|---|
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | — |
| | 排 出 量 | t | t |
| | (これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ I S O 1 4 0 0 1 に係る取り組みの中で廃棄物の適正処理に関する教育を行っている。 ・ 作業所業務においては協力業者を対象として新規入場時教育等により産業廃棄物の排出抑制ならびに分別の教育指導を行っている。 ・ 余剰資材の発生しない資材搬入管理を行う。 ・ 効率的な歩留まりを考慮した資材の発注を行う。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | — |
| | 排 出 量 | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も現状の取組みを維持して行く。 | | |

産業廃棄物の分別に関する事項

| | |
|-----|---|
| ①現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 安定型産業廃棄物とそれ以外の廃棄物を分別する。 ・ コンクリート破片、アスファルト・コンクリート破片、木くず、金属くず、紙くず（段ボール）、廃プラスチック類については、分別を徹底する。 ・ 現場作業員の生活系廃棄物（生ゴミ、新聞などの一般廃棄物）は、直接工事から排出される廃棄物と分別する。 |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も現状の取組みを維持して行く。 |

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

| | | | |
|-----|------------------------|-----|---|
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | — t | t |
| | (これまでに実施した取組) 特になし。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | — t | t |
| | (今後実施する予定の取組) 特になし。 | | |

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

| | | | |
|------------------------|----------------------|-----|-----|
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | — t | t |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | — t | t |
| (これまでに実施した取組) 特になし。 | | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | — t | — t |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | — t | — t |
| (今後実施する予定の取組) 特になし。 | | | |

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

| | | | |
|-----|---------------------------|-----|---|
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | — t | t |
| | (これまでに実施した取組) 特になし。 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | — | — |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | — t | t |
| | (今後実施する予定の取組) 特になし。 | | |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

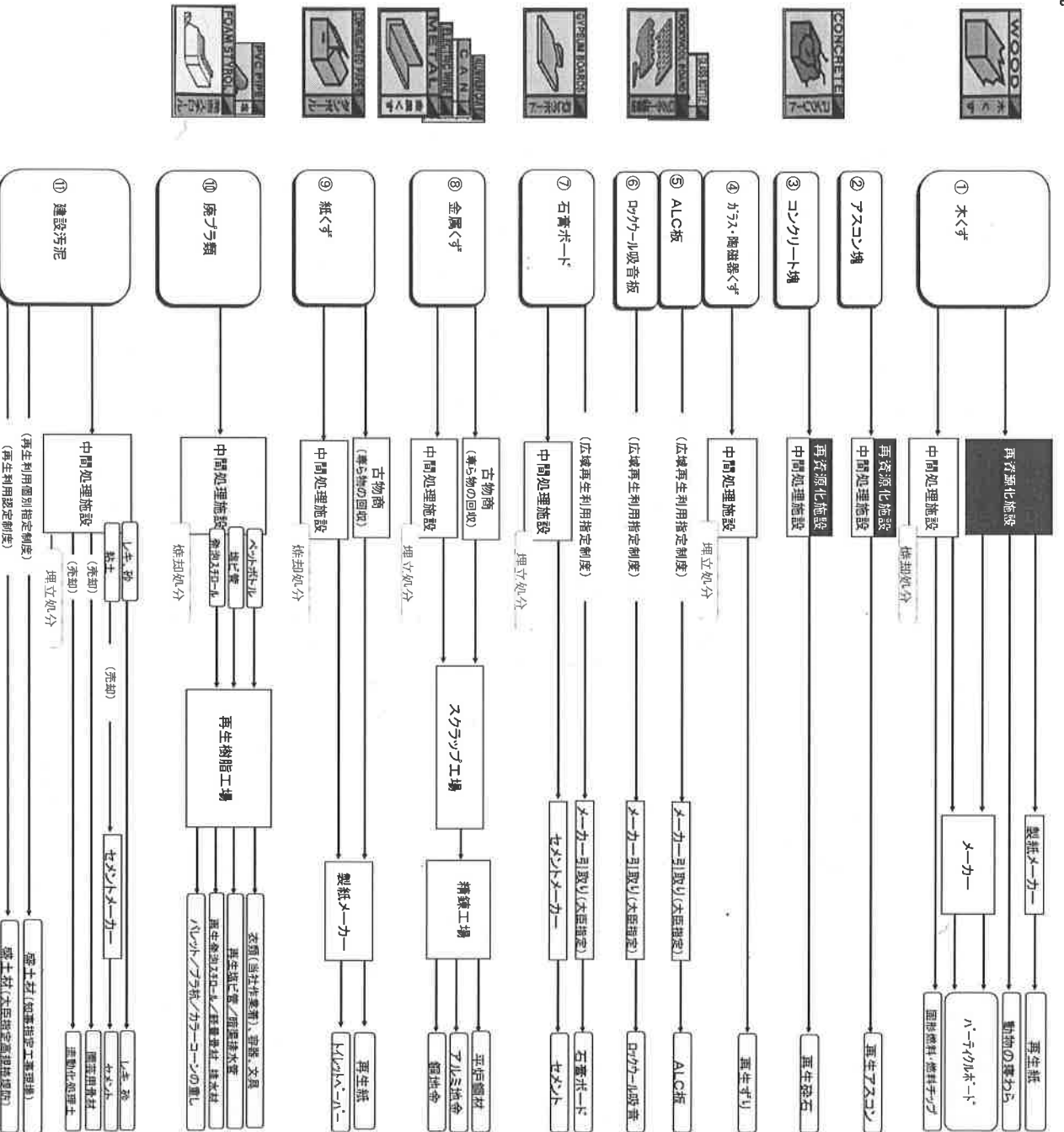
| | | | |
|-----|--|-----------|---|
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | |
| | 全処理委託量 | t | t |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | t | t |
| | (これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 分別を徹底し混合廃棄物の発生を抑制する。 ・ アスファルト・コンクリートについては、再資源化施設を有する産業廃棄物処理業者に処理を委託する。 ・ コンクリートについては、自社にて再利用を促進するとともに、再利用できない場合は、再資源化施設を有する産業廃棄物処理業者に処理を委託する。 ・ 木くずについては、分別を徹底し、再資源化施設を有する産業廃棄物処理業者に処理を委託し、チップ化、堆肥化、固形燃料化などを行う | | |

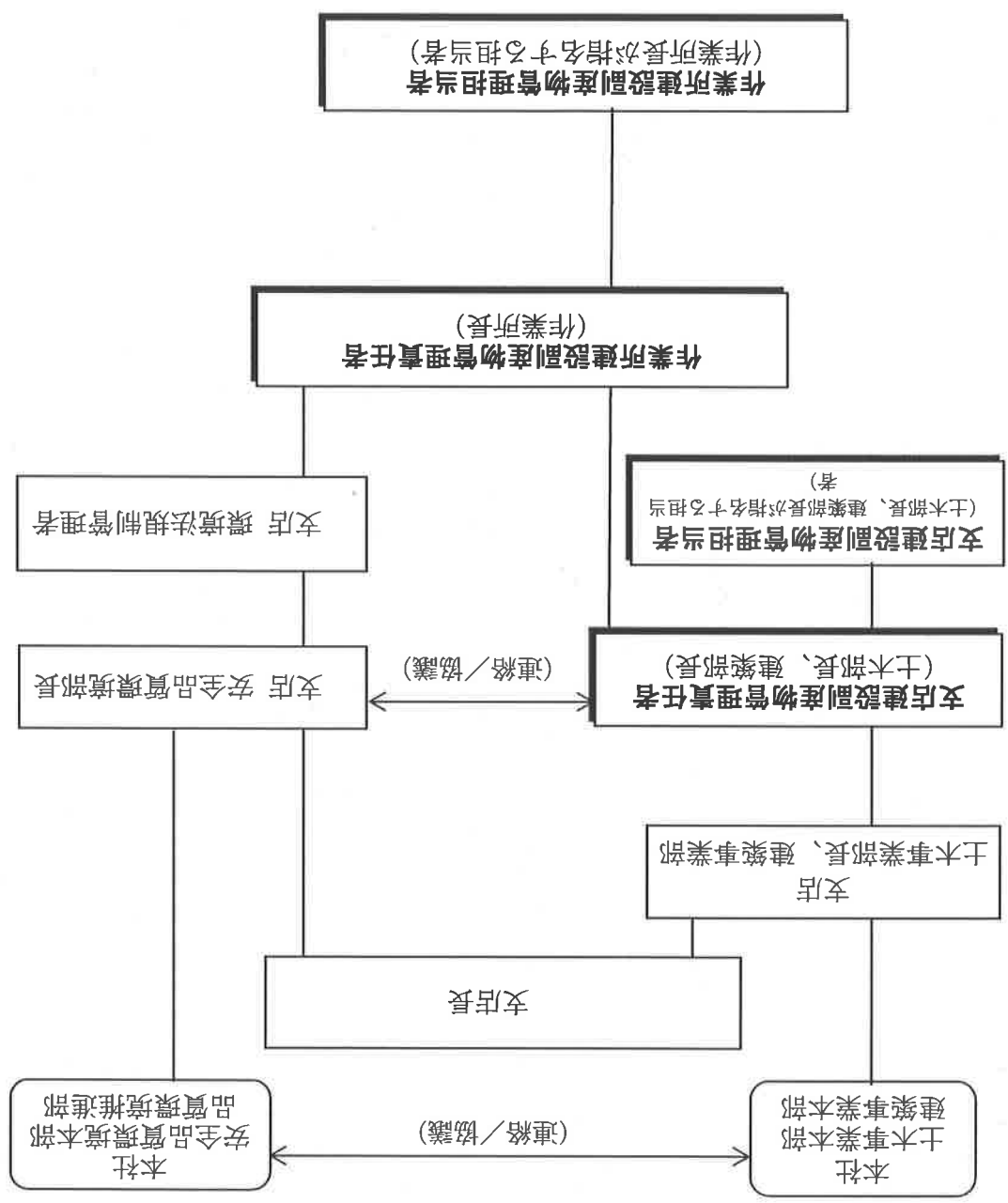
| | | | |
|--------|-------------------------------------|-----------|---|
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙集計表のとおり | |
| | 全処理委託量 | t | t |
| | 優良認定処理業者への 処理委託量 | t | t |
| | 再生利用業者への 処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者への 処理委託量 | t | t |
| | 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量 | t | t |
| | (今後実施する予定の取組) ・今後も現状の取組みを維持して行く。 | | |
| ※事務処理欄 | | | |

発生排出状況

工種別の廃棄物

| 《準備・仮設工事》 | |
|--|--|
| (1) 仮開除根工事 仮採材/除根材 | ① |
| (2) 既設建造物撤去工事 アスコン塊(舗装) コンクリート塊(構設等) ブロック等(2次製品) | ② ③ ④ |
| (3) 仮設工事 番線 単管パイプ カーブスプレーの空缶 電線 長尺シール ブルーシート/土のう袋 発砲スチロール(梱包用) | ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ |
| 《掘削・基礎工事》 | |
| 工機材、大板 P.C.杭頭/現場打杭頭はつりくず セメント系固化材のトング袋 廃棄泥水/泥水混り掘削土など (アースドリル/S.M.W./リバーズ) | ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ |
| 《躯体工事》 | |
| さん木/ばた角 型枠用合板 ALC板の端材 番線くず、鉄筋端材 鉄筋オド プラ面木/プラ目地棒 | ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ |
| 《建築工事》 | |
| (1) 仕上工事 木上りの木くず コンクリートなどはつりくず タイル/陶器/ガラスの端材 ロックウール吸音板 石膏ボードの端材 窯かけ空缶 サッシ端材 軽鉄(軽鉄架台下地) 壁紙/クロス 吹付工事の養生ビニール コーキング空きチューブ | ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ |
| (2) 設備・外構・屋根工事 U字溝、フロッグ等の端材 養生材(竹繊維) タクト端材 配管養生端材 防水シート | ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ |
| 《土木工事》 | |
| セメントシール材 廃棄泥水/泥水混り掘削土など (泥水シールド工法など) 脱水ケーキ(調水処理プラント) | ⑱ ⑲ ⑳ |
| 《一般廃棄物》 | |
| シューズ缶(スチール/アルミ) 新聞紙/コピー用紙 コンビニ弁当箱/ペットボトル ゴミ手袋 | ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ |





【別添2】管理体制図

